

## 平成28年度「生徒からの授業評価」について

今年も、全ての授業において「生徒からの授業評価」を実施しました。

評価者である生徒一人一人と教員とのコミュニケーションを大切にするため、記名式で実施しています。概要及び集計結果は、以下のとおりです。

1 実施日 平成28年10月17日（月）～11月4日（金）

2 生徒数及び回答者総数 生徒数：907名、 回答者総数：10,774名

3 集計結果及び分析

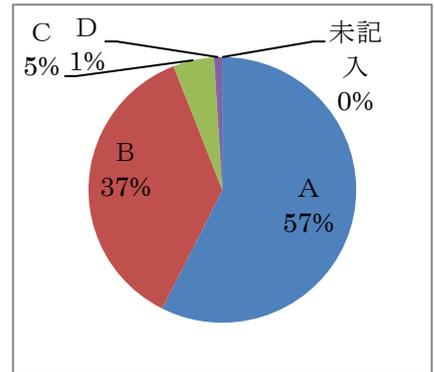
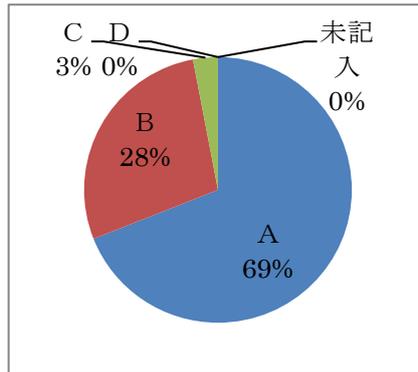
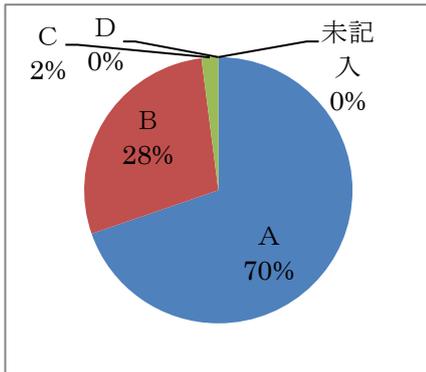
(A：あてはまる B：だいたいあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない)

(1) 教師について

① 授業内容（難易度）は適切である。

② 授業の進む速さは適切である。

③ 教科、科目についての興味・関心を引き起こす授業である。

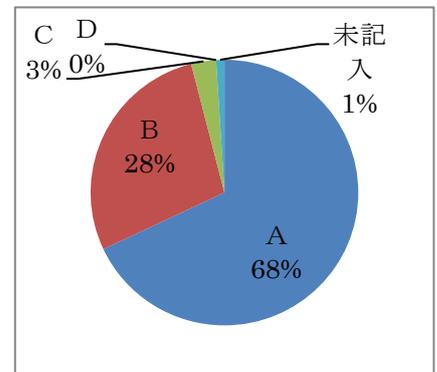
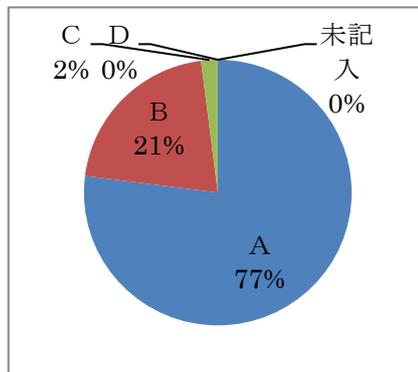
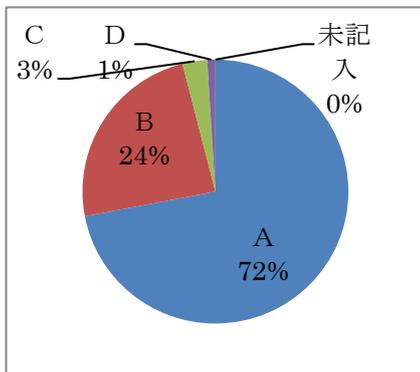


④ 生徒に発言・発表の機会を適切に与えている。

⑤ 先生の話し方は明瞭で聞き取りやすい。

⑥ (座学中心の教科) 板書や視聴覚機器の使い方が適切で効果的である。

(実技・実習中心の教科) 実技・実習の場合、デモンストレーションが適切で効果的である。

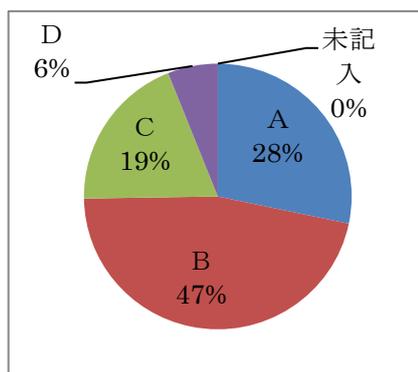
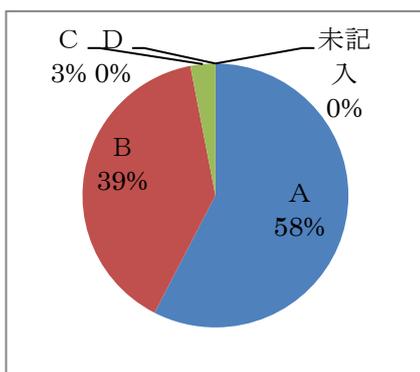


(2) 生徒自身について

⑦ 授業に集中し、意欲を持って取り組んでいる。

⑧ 授業内容について、予習（準備）・復習はできている。

(3) 分析



教師について問う項目では、A、B合わせた評価がほとんどの項目で95%を超えている。今後も高評価の維持に努めたい。自由記述については、各教科会で話し合いを行い、より一層の授業力向上を図っている。また、今後、授業で主体的・協働的な学習の展開が求められており、検討している。

生徒自身に関する項目では、25%の生徒が、予習・復習で課題があること考えている。個人指導を実施し、学習方法を検討し、定着を図りたい。